



けやきっ子

六栄小学校だより

第14号

令和6年9月6日

文責：久保田 真二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

子どもたちに主体性を育てましょう！

自分にできることを考えて、進んで行動できる子に！

六栄小の子どもたちは素直で明るく良い子ばかりです。先生の言われることを素直に聞き入れて行動する子が多いなど感心しています。しかし、六栄小の子どもたちを更に伸ばしていくためには「主体性」を育てていく必要があります。こんな思いがあつて、夏休み明け集会で「今、自分にできることを考えて、進んで行動できる子になってほしい！」と、子どもたちに話をしました。そして、「自分にできることを考える」ことについて、次の5点を話しました。

- ◆自分の幸せや自由のために、自分にできることを考えましょう。
- ◆周りの人を大切にするために、自分にできることを考えましょう。
- ◆命や健康を守るために、自分にできることを考えましょう。
- ◆誰かの役に立つために、自分にできることを考えましょう。
- ◆正しいことなのか、間違いなのかを考えましょう。



私自身、これまでの教師生活の中で「〇〇をしない。」「こんなふうにはしない。」「〇〇はしてはダメです。」などと指示を出すことが多く、子どもの主体性や、子どもが考える機会を奪ってきたように思います。本校職員にも子どもたちの主体性を更に育てる指導をしましょうと話をしたところですが、主体性を育てるためには学校だけでは十分ではありません。子どもたちの主体性を育てるために、学校と家庭と連携して「主体性」を育てていきましょう。

「喫茶しなぷす」の子ども店長体験参加

向野郵便局前にある「喫茶しなぷす」をご存知でしょうか。認知症という病気になっても、地域で安心して暮らせるまちづくりとして令和6年4月にオープンした場所です。夏休みに地域の方々との交流や認知症について知るきっかけをつくるとして、子ども店長を企画されました。そこに6年生の男児1名と女児1名が参加してくれました。お茶出しをしたり、お客さんとコミュニケーションをとったりして、立派に子ども店長としての役目を果たしてくれたようです。



夏休み前に募集があつたのですが、誰かの役に立ちたいという思いを持ち、進んで参加してくれたことを嬉しく思います。これからの社会は、自分の事だけでなく、いろんな人たちと協力しあいながら生きていくことが大切になり、今回の体験はとても貴重なものだったと思います。この体験はこれからの人生の中できっと役立つと思います。本当に素晴らしい体験ができました。

金メダルおめでとうございます！

パラパラリンピック車いすラグビーで、日本が金メダルを獲得しました。おめでとうございます。

ご存知とは思いますが、選手の一員に本校卒業生の島川慎一さんがおられます。本校の誇りであると同時に、子どもたちに夢と希望を与えてくださいました。本当にありがとうございました。



レベッカ先生、よろしくお願ひします

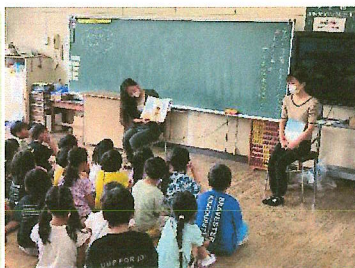
7月でALTのヘイリー先生が退任されましたが、8月から新しくレベッカ先生が赴任されました。レベッカ先生は、オーストラリア出身で、以前は高校で化学を教えておられたそうです。とても張り切っておられます。レベッカ先生と英語を楽しく学習できるのが楽しみです。どうぞよろしくお願ひします。



朝の読み聞かせ

ありがとうございました

9月3日(火)、PTA朝の読み聞かせがありました。一生懸命に読み聞かせに聞き入る子どもたち。お忙しい中に本当にありがとうございました。



台風10号は各地に被害をもたらしました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。六栄小学校は、木の枝が折れたり、倉庫のベニア板が剥がれたりしましたが、大きな被害はありませんでした。今週から、通常通りの学校生活ができています。